

## 令和6年能登半島地震・奥能登豪雨の風化防止に向けた情報発信業務委託 評価基準

### 1 業務受託候補者決定方法

企画提案書の審査において、最も優れた提案を行った者（以下「最優秀提案者」という。）を業務受託候補者とする。

#### (1) 企画提案書の採点

採点は、参加者から提出された企画提案書により、各審査員が評価項目ごとに定めた評価の視点に基づき、絶対評価で行う。

なお、採点については、次のとおり5段階評価とする。

5	優秀
4	良い
3	普通
2	やや劣る
1	劣る

#### (2) 選定方法

ア (1) 採点の結果の結果に基づき、ボルダールールにより再評価し、評価が最も高い者を採用する。

イ 上記アの採点の最も高い者が複数であった場合は、(1)採点の合計が最も大きい事業者を採用する。

ウ 上記イの採点の最も高い者が複数であった場合は、審査委員の協議により決定する。

エ 提案者が1者の場合、提案者の合計点が満点（100点×評価する審査委員数）の6割に達したときは、最優秀提案者として採用する。

### 2 評価基準表

別紙のとおり

令和6年能登半島地震・奥能登豪雨の風化防止に向けた情報発信業務委託 評価基準表

【別紙】

評価項目	内容	配点	評価				
			優秀	良い	普通	やや劣る	劣る
1 基本事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務の目的・趣旨をきちんと理解した提案となっているか。</li> <li>・現状認識、ターゲット層の設定、取り組み内容が論理的につながっており、説得力があるか。</li> </ul>	5	5	4	3	2	1
2 動画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視聴者の感情に訴えかけ、能登への深い共感を生む提案になっているか。</li> <li>・認知や記憶への効果を高めるための提案(映像や音など)が含まれているか。</li> <li>・キャッチコピーは、込められたメッセージを端的に示す、印象的なものか。</li> <li>・最低要件を上回る動画の制作本数や、提案者の知見を活かすなど、積極性のある提案になっているか。</li> <li>・実現性が高い、具体的な提案となっているか。</li> </ul>	30	30	24	18	12	6
3 復興応援特設サイト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりやすい名称が提案されているか。</li> <li>・魅力的なデザインとなっているか。</li> <li>・サイト内の回遊や、復興応援事業への参加を促す提案になっているか。</li> </ul>	20	20	16	12	8	4
4 プロモーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ターゲット層やコンテンツにあった広告媒体の提案となっているか。</li> <li>・デジタル広告の配信中に積極的に改善を図る提案となっているか。</li> <li>・提案者の知見やネットワークを最大限生かした魅力的な提案がなされているか。</li> </ul>	20	20	16	12	8	4
5 業務遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務遂行に必要な組織体制か。</li> <li>・本業務と類似した業務実績はあるか。また、過去の受託業務実績等に鑑み、提案された実施体制に説得力があるか。</li> <li>・業務スケジュールが適切に設定されているか。</li> </ul>	10	10	8	6	4	2
6 効果分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な指標が設定されているか。</li> <li>・把握および分析方法について具体的に示されているか</li> </ul>	10	10	8	6	4	2
7 見積書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的や趣旨、提案内容に即した適切な経費が計上されているか。</li> <li>・提案された経費の内訳について、妥当性があるか。</li> <li>・コスト削減に向けた工夫が図られているか。</li> </ul>	5	5	4	3	2	1
		100	(得点)				